## 中期経営計画(2024年~2027年)サステナビリティ戦略(環境価値)



## 前中期経営計画の取組みの深化と活動範囲拡大を目的にKPIを更新 (色塗り部分が前中期経営計画からの更新箇所)

マテリアリティ		KGI(2030年の ありたい姿)	主なKPI	ターゲット		前中計からの主な変更点
				2030年度目標	2027年度目標	137日177 ラジエルタ文本派
環境価値の創造	①気候変動問 題への対応	2050年カーボンニュートラルを目指し、脱炭素や気候変動に対して業界における主導的地位を確立している	・CO2排出量削減率 (2017年比)(国内G <sup>※</sup> )	30%以上	20%以上	<ul><li>・カーボンニュートラルをKPIからKGI に移動</li><li>・海外GのScope1,2の目標設定、国内G のScope3精緻化・目標設定を追加</li></ul>
			・海外GのCO2排出量削減目標、国内GのScope3目標設定	_	目標設定	
	②循環型社会 実現への 貢献	効率的な資源利用による サーキュラーエコノミー がグループ内に浸透し、 実践している	・容器包装プラスチック使用量削減(2020年比) (MN*)	30%以上	20%以上	・フードロス削減の目標上方修正 ・プラスチック使用量削減は容器包装に 加え、工場で使用するプラスチックへ 活動を拡大 ・水資源のリスクと機会、対応策分析を 追加
			・フードロス削減(2020年比)(国内G)	80%以上	70%以上	
			・生産工場におけるプラスチック使用量削減目 標設定(国内G)	_	目標設定 (2025年)	
			・水資源のリスクと機会、対応策の分析評価、 対応策検討	_	リスク・機会・対応策 の分析	
	③海洋プラス チック問題 への取組み	自社を含むサプライ チェーン上で海洋へのプ ラスチック排出ゼロを実 践している	・サプライヤー向け漁具管理ガイドラインの策定と 運用啓発(MN)	_	ガイドライン策定・運 用啓発	<ul><li>・漁具管理ガイドラインのサプライ</li><li>チェーンへの拡大展開</li><li>・クリーンアップ活動の社外ステーク</li><li>ホルダーと協働し、拡大展開</li></ul>
			・社外ステークホルダーとのクリーンアップ活動の 共同開催 (国内G)	33回以上/年	_	
	④生物多様性 と生態系の 保全	取扱い水産資源について、 資源枯渇リスクがないこ とを確認している	・取扱水産資源の資源状態確認率、評価不明魚種の 取扱い方針策定(G全体 <sup>※</sup> )	100%	評価不明魚種の取扱い 方針策定	・資源状態不明な魚種の確認、取扱い 方針の策定を追加 ・電子トレーサビリティ方法の確立を 追加 ・TNFDシナリオ分析の拡大展開 ・養殖場の認証レベル管理の向上
			・電子トレーサビリティ方法の確立	_	一部魚種で運用開始	
			・TNFDフレームワークに基づく生物多様性リスク 評価実施(国内G)	_	TNFDに基づくシナリ オ分析拡大実施	
			・養殖場の認証レベル管理の実施(国内G)	_	グループ内全養殖場で 管理体制の構築	

※対象組織を呼称で記載 MN:マルハニチロ(株)、国内G:国内グループ連結子会社、G全体:グローバル連結子会社

Copyright © Maruha Nichiro Corporation

## 中期経営計画(2024年~2027年)サステナビリティ戦略(社会価値)



## 前中期経営計画の取組みの深化と活動範囲拡大を目的にKPIを更新 (色塗り部分が前中期経営計画からの更新箇所)

マテリアリティ		KGI(2030年の ありたい姿)	主なKPI	ターゲット		前中計からの主な変更点
				2030年度目標	2027年度目標	削中計からの主は友史点
社会価値の創造	⑤安全・安心 な食の提供	人々が安心できる食を世 界中の食卓に提供してい る	重大な品質事故(国内G <sup>※</sup> )	_	ゼロ件	
	⑥健康価値創 造と持続可 能性に貢献 する食の 提供	健康価値創造と持続可能 性に貢献する食品トップ 企業としてブランドを確 立している	各製品基準を満たす製品売上比率(MN <sup>※</sup> )	食塩摂取65%以上、 たんぱく質摂取45%以上、 脂質摂取20%以上、 GSSI認証製品15%以上	_	・具体的な製品売上比率のKPIを設定 ・社外評価の評価方法を設定
			健康価値創造・持続可能性が含まれるESG評価	ESG評価の向上	_	
	⑦多様な人財 が安心して 活躍できる 職場環境の 構築	多様化が尊重された、従 業員が安心して活躍でき る職場環境が構築できて いる	採用比率女性50%維持による女性従業員比 (MN)	35%以上		・人財育成プログラムに基づく各人財 プールで目標設定 ・従業員エンゲージメントの特定項目 でエンゲージスコアの目標設定
			女性管理職比率(MN)	15%以上		
			人財育成プログラムに基づく各人財プールの目 標達成(MN)	各人財プールの目標数 値達成	各人財プールの目標数値 達成	
			従業員エンゲージメントの特定項目のエンゲー ジスコア達成(MN)	特定項目のエンゲージ スコア達成	特定項目のエンゲージス コア達成	
	⑧事業活動に おける人権 の尊重	自社含むサプライチェーン上で人権侵害ゼロに向けた取組みを実践できている	多言語対応の苦情処理メカニズムの設置と運用、 および発覚した人権侵害リスクへの対応(国内 G、G全体 <sup>※</sup> )	100% (G全体)	100% (国内G)	・KGIを現実的な表現に修正 ・KPIを苦情処理メカニズムの構築と 運用、リスクへの対応に修正
	⑨持続可能な サプラチェー ンの構築	サプライヤーとの協働に より持続可能な調達網構 築を実現できている	サプライヤーガイドラインへの同意率・重要項 目改善率 (G全体)	100%	_	・CSR監査方法の確立と運用、IUU漁 業由来水産物の調達回避方法の確立 とロビー活動推進を追加
			CSR監査方法の確立、IUU漁業由来水産物の調 達回避のための基準・監査方法確立	G全体での運用	IUU漁業調達回避方法確 立とロビー活動推進	

※対象組織を呼称で記載 MN:マルハニチロ(株)、国内G:国内グループ連結子会社、G全体:グローバル連結子会社

Copyright © Maruha Nichiro Corporation